

くらし部通信4号



くらし部での話し合いをお知らせしていきたいと思ひます。

1, 児童の様子

子どもたちは全体的に落ち着いて毎日過ごすことができているが、リゅうせいピックも中止になり、少し目標が見つけれられていないところが見られる。毎日の学校生活の中に子どもたちに目標を見つけさせることが必要であるという話がでていた。また、一人一台パソコンの導入で、パソコンを使って休み時間を過ごす児童がいたり、授業でも積極的に使ったりする姿が見られている。今後も子どもたち一人ひとりがパソコンをうまく使っていけるように全校的に授業での活用を積極的に取り組んでいく。

2, コロナ対策について

「てまきずしカフェ」「両手かんかく」は意識できている。特に給食は黙食がどのクラスもできるようになってきた。今後もしっかりとコロナ対策を全校みんなで行っていくことで、しっかりと守るようにしていきたい。



3, 早寝早起き朝ごはんの取組について

今年度から「早寝早起き朝ごはん」の取組を行っていく。取組を実施していくことで、子どもたちの生活リズムを確立し、子どもたちが毎日、朝から元気に過ごすことができるようにしていきたい。就寝時刻の遅さやスクリーンタイムについて課題がある。スクリーンタイムについては、子どもたちにテレビ、ゲーム、タブレットなどは時間を決めて使うように学校でも積極的に発信していくことが必要である。

4, そうじについて

緊急事態宣言中は、そうじ場所のトイレと手洗い場を行わないことにしているが、そうじ場所が少ないため、人数が多い場所があることが気になる。そのため、10月以降はそうじ場所についてもまた検討していく必要がある。また、トイレ掃除は昨年度から行ってないため、トイレ掃除の仕方を知らないまま小学校を卒業することについても懸念がある。

そうじについては、そうじの意味や「自分たちが使っているところをきれいにする。」という意義を丁寧に伝えていくことで、自分からよごれているところを見つけ、キレイにするという意識を持ち、(例えば教室であれば、黒板の下、ドアの溝など)どの子も主体的に掃除する姿を目指したい。

